



# 生活だより

9月号  
生徒指導係



新しい生活様式に慣れ、充実した二学期に！

猛暑の中で始まった2学期でしたが、「新しい生活様式」に慣れながら、落ち着いたスタートができました。これからも右のことに心がけ、二学期の学校生活を充実したものにできるよう頑張ります。

## マスク着用

- ・近距離の会話、大声に注意！
- ・運動する時密でなければ外してよい



## 手洗い・消毒

- ・6つのタイミングを忘れずに
- ・消毒薬のある所では必ず消毒



手を洗うモン  
#WashHands

## 思いやり

- ・周りの仲間に温かな心配りを
- ・助け合い、協力できる仲間意識



## 9月の生活目標

新しい生活様式の中で、健康に留意しながら、  
学習や部活動への取り組み方を考え生活していこう。

9月の生活目標にもあるとおり、まず健康な生活を心がけながら、毎日の授業や部活動など諸活動に前向きに取り組む姿勢について、それぞれ考えてみるのが大切かと思えます。

人によって、得意なことや苦手なことが違っているのは当たり前のこと…。一生懸命取り組んでいる人の足を引っ張ったり、面倒なことをサボろうとする仲間を増やしてしまったりなど、マイナス面に進んでしまう集団であってほしくないです。ありきたりの言葉ですが、「互いに高め合う良き仲間」でいてほしいと思います。



朝の検温を欠かさずに

## 10月の生活目標

部活動新人戦や生徒会まとめ・引き継ぎ、  
次のステップに向けて自分を見直し目標を持って生活できるようにしよう。

10月2日に行われる「蒼龍祭」は、例年よりも縮小された形で行われますが、限られた時間と活動の中で、全校の一体感を味わえるといいですね。アルミ缶などの収集活動は、1学期よりも全校生徒が協力できていることを実感させてくれます。

「蒼龍祭」以降、3年生は生徒会のまとめと進路選択、2年生は生徒会選挙と引き継ぎに向けて一気に進んでいきます。また、10月は毎週のように運動部の新人戦が行われます。1年生は先輩の姿をよく見て、中学生らしい行動や態度について考えてみて下さい。



たくさん集まるアルミ缶





## ☆衣替えについて☆

今学期は「新しい生活様式」の趣旨に合わせ、こまめに洗濯できるジャージで登下校の期間を設けることになりました。(今年度限定)朝晩だいぶ涼しくなってきたので、半袖・ハーフパンツだけでなく長袖ジャージも着用して、健康管理をきちんとしましょう。制服の方が温かいという時期にもなっていくので、制服での登下校も構いません。(制服登下校については寒くなった頃、再度連絡します。)

\*着方や身だしなみなどのルール・マナーを守り、さわやかな中学生の印象を大切にしていきましょう。

## 休日の過ごし方で気をつけること

### ☆生活のリズムを乱さない

- 早寝早起きに心がけ、時間のけじめをつけて生活しましょう。
- 部活のある日は早起きするのに、そうでない日はゲームなどで夜更かしして朝早く起きられず、月曜日の朝まで影響してしまうなんてことはありませんか？
- 次のテストは10月8日、テスト範囲表が配られましたね。特に運動部のみなさんは、自分のスケジュール管理と体調管理をきちんとするようにしましょう。

### ☆友達と遊ぶ時は節度を持って

- 保護者やお家の方がいない家で、生徒だけで遊ぶのはやめましょう。また、高価な物やお金のやりとり、おごり合いなどはしないようにしましょう。
- 混み合う店や映画館など、コロナ感染が予想される所には生徒だけで行かないようにしましょう。生徒だけで外出する時は、必ずお家の方に相談しましょう。

### ☆自転車を使う場合は十分気をつけて

- 8月に、自転車事故により、長野市の小学生と千曲市の高校生が亡くなりました。自分で気をつけているつもりでも、防げない事故もあります。ヘルメットを着用し、スピードの出しすぎに注意し、交差点などでは車や人の動きに目を向けて、しっかり確認するようにしましょう。

### ☆新人大会は無観客または観戦人数を制限して行われる予定です

- 運動部の新人大会が始まりますが、観戦については、無観客または観戦人数を制限して行われる予定です。近くの会場だからと当日行っても、参加者名簿に名前がない人は入れません。(引退した3年生部員も同様なので、行かないようにして下さい。)

### ☆公共の場(お店、大会会場、電車の中など)でも新たな生活様式のマナーを

- 学校を離れると、マスクなしで友達とつい大声で話してしまうということはないですか？ 下のメールのように、周りの方々に不快感を与えていないか考えてみましょう。

## 4年前の先輩(南宮中卒業生)のメールから思うこと…

南宮中を4年前に卒業したのですが、つい最近のことです。長野電鉄を利用した際、車両には私とそちらの学生3名しかいなかったのですが、マスクをしないで大声で立って身振りをしていた学生さんたちを見て不快に感じました。私もまだ学生の身ですが、交通機関また公共の場を利用する際には、コロナ禍である以前の問題として、迷惑にならないよう行動してもらいたいと感じました。(学校メールに匿名でなく届いていました。)

文中の「学生3名」とは「南宮中生徒3名」です。よく読むと、地域からの「苦情メール」でなく、卒業後も南宮中の生徒を見守ってくれている「先輩のご指導の言葉」と受け止められます。先日の校長講話で紹介された清美委員長の言葉の中に、「南宮中学校の顔として学校を支えるみなさんが、後輩たちに指導して下さい。よろしくお願いします。」とありました。後輩たちを「先輩がより良くしていく」という点では、共通するものを感じます。

4年前の卒業生も、同じような気持ちで中学校生活を送っていたのかもしれないですね。(後日、生徒3名が自分たちかもしれないと申し出てくれました。いい先輩を目指せそうですね。)